

桂川河川敷清掃

当組合は『全国水道週間』にあわせてボランティア活動事業として、親組合と青年会合同で、琵琶湖疏水と鴨川河川敷周辺の清掃活動を毎年実施しております。

今年は、同じボランティア活動でも地域を広げて活動し、活動機会も増やす一環として、新たに京都の代表的な観光名所周辺の清掃活動を実施することにしました。

全国には、たくさんのお名所旧跡がございますが、京都にも有名な名所旧跡といわれる観光地が点在しております。観光地周辺は地域のボランティアや住民の皆様が、きれいに清掃をされております、その方々にご迷惑をかけた過去があり、その経験上から観光地から少し離れたところにスポットをあててみようという話になりました。

ちょっとした思いつきで始まり、手探りではありましたが、



けっこうゴミ落ってますね

京都府管工事工業協同組合青年会

- 担当役員 西村一史
- 実施日 平成17年9月17日(土)
- 参加者 11名【青年会会員11名 子供1名】

が、とりあえず思い立ったら前進するのが我々、京都府管工事工業協同組合青年会です。

今回は、嵐山渡月橋付近から松尾周辺そして渡月橋へもどる一周約4キロをとりあえずやってみようという話から、そこに流れる桂川の河川敷周辺での清掃を青年会メンバーで実施致しました。

当日は、残暑も厳しく非常に暑い中、青年会メンバー10名と子供1名と参加人数だけみると少々いつもより出足が悪かったのですが、観光名所である渡月橋中ノ島より少し下流の河川敷からゴミ袋・ハサミを両手に持ちスタートしました。

渡月橋付近の河川敷では、観光名所であるため人が少ない時はゴミも無くきれいに清掃されており、そこから少し離れるとそのイメージは崩れてきます。時期が夏場であったため、草が伸び、その草むらの中には、傘や空き缶等かなりのゴミが…遠くからは草に隠れてわかりにくいですが、近くで見るとかなりのゴミが落ちている状態です。

もちろん観光名所をきれいにすることは大切なことなのですが、人々の目に付きにくいところにも目を向けてキレイにすること、またきれいにしようという気持ちは、我々の生活になくてはならない水、そしてその水を運んでくれる河川をこれからもずっと守っていかねばならないと再確認した思いでした。

今回から始まった、この青年会発信の観光地清掃活動を出来る限りシリーズ化し、親組合の活動も参加しながら、新たな活動のスタートとして今後も取り組んでいきたいと思っております。



こんなところにも



暑い



ハイキング気分清掃です